

介護相談員だより

2016年 10月 第23号
連絡先：介護相談員事務局
四日市市介護・高齢福祉課
電話 354-8170
FAX 354-8280

介護相談員とは・・・

施設などを訪問し、施設の利用者やその家族から、日ごろ抱えている疑問・職員に直接言いにくいことなどをお聞きするとともに、自ら気づいたこと等を施設職員に伝えることによって、問題解決に向けた「橋渡し」をしています。四日市市では、現在20名の相談員が、介護サービスの質の向上をめざして活動しています。



介護相談員キャラクター
(くーちゃん)

💡 こんな相談がありました

利用者からの相談

利用者より、机の座席の名前がはがれてしまい、無いので書いてほしいとの要望があった。見ると、シールにペンで書いて貼ってあったが、薄くて字が見えない状態だったので職員に伝えた。



施設の返答・対応

マジックで書き直してもらい、利用者は安心した様子であった。

利用者より、おむつのあて方への苦情があり、管理者へ伝えた。



事業所内でのケース会議にあげ、対応した。利用者は、「解決した」とニコニコ顔で嬉しそうだった。

💡 見たこと 感じたこと

食事を喫茶店からとっており、職員も同じものを食べ、残食具合や、味・硬さチェックをし、改善しているとのこと。利用者の高齢化や重度化で、お弁当箱の高さで死角ができ、中身が見えづらくなりおかずがあることに気付かない利用者が多いことと、お箸が届かず食べにくそうにしている利用者が増えたことに対して、弁当箱から食器に代えて盛られていた。職員の観察や気づき、事業所の対応の速さに感心した。

玄関前の花壇に、いつでも季節の花がきれいに植えられている。赤色、ピンク色、黄色の鶏頭と、赤色、紫色、ピンク色、斑入りのサルビアが咲いていた。面会にきた家族から「この花は地区のボランティアが種から撒いて育て、植えているんですよ」という話を聞いた。地域と施設が良好な関係を構築していると思った。

今回のテーマは・・・

利用者のために工夫したイベント

ウィラ四日市デイサービス 「恒例の夏祭り」



職員は雰囲気盛り上げるために浴衣を着ていて、利用者の中にも、浴衣を着せてもらっている人がいました。一人の利用者は感激して、涙を流して喜んでいました。



リンリンと鐘をならしながら、アイスボックスにアイスクャンディーを自転車に積んで、利用者の懐かしい思い出を引き出す工夫をしています。

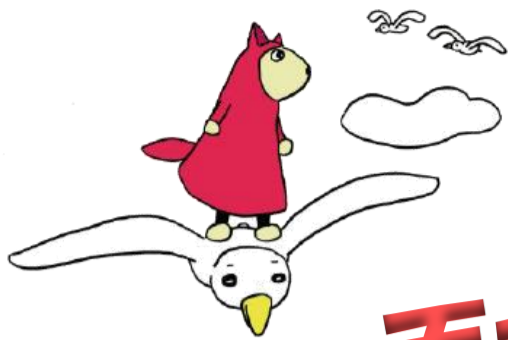
デイサービスセンターしあわせ 「花紙を使った壁画作り」



下絵を描いた台紙に、お花紙を丸めて貼り付けます。沢山の色と数を使うので、細かく根気のいる作業ですが、みんな協力し合って作るので、大作もすぐに出来上がるそうです。利用者同士・職員との交流の時間にもなっています。作品は壁に掲示されており、事業所の自慢の一つになっています。

★完成★





天カ須賀デイサービス

「手作りおやつバイキング」



美味しくな～れ！

利用者と手作りしたプリンやどら焼きなど3種類のおやつを準備して、その中から好きなものを2種類バイキング形式で選んで食べていました。手作りしたことで、より美味しく感じるとの声がたくさんありました。

みのりの里デイサービス

「納涼夏祭り」

内 容

- ・魚釣りゲーム
- ・輪投げ
- ・ヨーヨー釣り
- ・みんなで炭坑節を踊る
- ・屋台
(フランクフルト、かき氷)

工 夫

- ・利用者は祭りの材料作りから参加
- ・釣り竿には利用者が握りやすい太さであるサランラップの芯を使用
- ・釣り針は利用者が釣りやすい形に自身で変えることができるよう柔らかいモールを使用
- ・魚にモールで大きな輪を作ってクリップでとめ、輪の大きさは 大、中、小と作った



利用者の家族感想

- ・今回は夏休みで親子四世代で参加することができ、曾祖母のハツラツとしている姿を見て涙が出るほどうれしかった。
- ・「いろいろな物を手作りした」と毎回言っているが、当日目に飛び込んできた魚の絵を見てあまりのリアルさに感慨深いものがあった。

意見交換会を行いました

第1回サービス向上連絡会では、介護相談員と派遣先事業所職員計38名が参加し、四日市看護医療大学の伊藤薫先生の「いきいきケアトレーニングシート」を使って、活発な意見交換を行いました。12月12日に開催予定の第2回は第一回で出された意見をもとに、伊藤薫先生を講師として、研修をしていただく予定です。第1回目に参加していない事業所さまも、ぜひご参加ください。



状況：帰宅願望の強い女性高齢者が「息子が家で待っていて食事の用意をしなくてはならない。早く家に帰りたい」とスタッフに声をかけています。「ハイハイハイ」と目を合わせようともせず、通り過ぎていきました。女性高齢者は、落ち着かない様子です。あなたは高齢者の様子とスタッフの対応が気になっています。

なぜこのような状況になった と思いますか？ (今までの経験の振り返り)	あなたが考えたこと	
	みんなが考えたこと	
このような状況を防止するため にどのようにすればいいと 思いますか(教訓化)	あなたが考えたこと	
	みんなが考えたこと	
上記の考えをどのように使 いたいですか？ (新しい状況への適応)	あなたが考えたこと	
	みんなが考えたこと	
話し合いから学んだことや気付いたこと (学びを振り返りし、定着へ)		

【いきいきケアトレーニングシート 記入表】

介護相談員感想

「こういう時あなたならどうする？」と事例に沿って意見が飛び交い、常に前向きに、積極的に、利用者本位に考えて取り組んでいることに感動しました。職員から、「忙しい中、来させてもらったけど、こんな会があるなら又来たいわ」という声を聞いたことが、介護相談員として有意義な会であったと、嬉しく思いました。

森川美智子・山本智明
赤井真知子・脇田陽子
小川まゆみ

広報委員

今後も、「介護相談員だ
より」が利用者・事業所・
地域の皆さんと共有化で
いきますように頑張ってお
願いますのでよろしくお

でしよう。
各事業所では種々の「イ
ベント」が開催され、施設
利用者や地域住民にとつ
て喜ばれているようです。
事業所の担当者はいろい
ろと工夫しながら、利用
者に喜びや楽しさを叶え
るべく努力していること
です。

編集後記

今年の夏は例年に比べ、
一段と暑い毎日が続きま
したが、お盆が過ぎたこ
とより朝・夕はしのぎや
すくなりました。

